

# JHL NEWS

No.7

2013年10月15日  
●発行●  
日本ハンドボールリーグ機構  
会長 多田 博  
東京都渋谷区神南1-1-1  
電話 03-3481-2494

## 北國が開幕6連勝、オムロンは辛くもドロー

### ～第38回 日本ハンドボールリーグ・第6週～

第38回日本ハンドボールリーグ・第6週は、10月12、13日に広島で女子・6試合の集中開催を行った。北國銀行が広島メイプルレッズ、飛騨高山ブラックブルズ岐阜に快勝して開幕からの連勝を6に伸ばした一方で、オムロンはソニーセミコンダクタに苦戦を強いられ、辛くも引き分けた。

12日の北國-広島は、先行する北國に対し、G K林の好セーブからの速攻などで広島が10分5-4と逆転に成功。一方の北國も攻撃陣を入れ替えリズムを取り戻し、19分過ぎには再び逆転、一気に4連取して10-7とした。追撃したい広島だが、北國・G K寺田の好セーブにあってなかなか点差を縮められず、河田の活躍も光った北國がそのまま優位を守り、15-10で折り返した。後半に入り、不用意な退場が相次いだ広島に対して北國は5分までに20-13とリード。主導権を握った北國は中盤以降もペースを維持して横嶋(か)、鯨場らで着実に加点、33-22と予想外の大差をつけて勝利を握った。

北國は翌日の飛騨高山戦も好調をキープ。前半8分過ぎから河田のシュートを皮切りに4連続得点で試合の流れをつかんだ。飛騨高山は北國の高いディフェンスに攻撃が単発になってしまい、シュートミスが目立ち始めた。それに対し北國は、堅実なディフェンスから速攻を繰り返すことでリードを広げ、19-7と大量12点差をつけて前半を終了。後半の立ち上がり10分間は飛騨高山が粘りを見せたが、その後は北國が速攻や1対1からの突破などで疲れの見える飛騨高山を圧倒し、35-16で順当に白星をものにした。

12日のH C名古屋-飛騨高山は、相手の果敢なディフェンスを攻めあぐんだ飛騨高山に対し、名古屋は粘り強く1点ずつ積み上げていき、池之端らで応戦する飛騨高山の反撃をしのぎ9-8と先行して前半を終えた。しかし、後半3分に同点に追いついた飛騨高山は、9分には柴田のシュートで逆転に成功。ここまで出足の鋭いディフェンスをしていた名古屋だったが、次第に1対1の突破を許すようになり、20分に3点リードを奪った飛騨高山がそのまま主導権を握り、嬉しいリーグ初勝利を飾った。

13日のオムロン-ソニーは、前半11分過ぎにソニー、16分過ぎにはオムロンと両チームが早い時間帯でタイムアウトを取り、そこから激しい攻防が繰り広げられ、13-13とともに譲らぬ展開で前半を折り返した。後半開始早々に2連取したオムロンに対し、ソニーは藤井らの3連取で逆転。退場者が出てオムロンの攻撃を抑え、一時はリードを5点差までに広げた。しかし、オムロンは20分過ぎから東濱の得点を皮切りに反撃を開始、ディフェンスでリズムを作り速攻で得点を重ね、残り27秒で25-25の同点に追いつき、苦しい試合を引き分けに持ち込んだ。



①開幕6連勝を飾った北國銀行・河田 ②リーグ初勝利をものにした飛騨高山ブラックブルズ岐阜・柴田

### 第7週の日程

10月19日(土)	三重	三重県営鈴鹿スポーツ館(アストラムライン牛田駅徒歩15分)	14:00~	(女)	三重バイオレットアイリス × オムロン
	広島	東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩2分)	13:00~	(女)	広島メイプルレッズ × 北國銀行
			15:00~	(男)	湧永製薬 × 豊田合成
10月20日(日)	沖縄	沖縄市体育館(那覇バスターミナルより「園田」、高速バス「沖縄市運動公園前」下車)	14:00~	(男)	琉球コラソン × トヨタ自動車東日本
	岩手	花巻市総合体育館 (JR東北本線花巻駅より車10分)	14:00~	(男)	大崎電気 × トヨタ紡織九州
	岐阜	ヒマヤアリーナ(JR東海道本線・名鉄名古屋本線岐阜駅よりバス20分)	13:00~	(女)	飛騨高山ブラックブルズ岐阜 × H C 名古屋
10月20日(日)	愛知	知立市福祉体育館 (名鉄名古屋本線知立駅徒歩10分)	13:00~	(男)	トヨタ車体 × 大同特殊鋼
	京都	田辺中央体育館 (JR京田辺駅徒歩13分)	18:30~	(女)	オムロン × 北國銀行
	広島	湧永満之記念体育館 (JR芸備線甲立駅より車10分)	13:00~	(男)	湧永製薬 × 北陸電力



オムロン・石立

**オムロン、広島が三重を一蹴**

12日のオムロン-三重バイオレットアイリスは、立ち上がり三重がオムロンのミスに乗じて6分5-2と先行したが、ここでオムロンは早々にタイムアウトを要求、立て直しを図ったこの後から7点連取し、あっという間に逆転に成功した。このままオムロンがリードを保ち15-9で前半終了。後半、三重もGK毛利の奮戦などで食いつがったが、イージーミスが続いて点差は縮まらず、前半のリードを守りきったオムロンが地力勝ちした。

13日の広島メイプルレッズ-三重は、前半なかばあたりからディフェンスが機能しだした広島がペースを握り、宋海林の連続得点などで17-12と5点リードでUターン。後半に入り、さらに広島は高山のポストシュートを皮切りに序盤から4点を連取し、完全に試合を支配した。三重も石川らで追撃したが、後半出だしの失点が重くのしかかった。

次週は10月19、20日に三重などで男子5試合、女子4試合が行われる。

3週間のブレイクが明けた男子では4戦全勝で首位を走る王者・大同特殊鋼がトヨタ車体の挑戦を受ける。スピードとパワーが火花を散らす白熱戦が期待できそう。また岩手での大崎電気-トヨタ紡織九州にも注目が集まる。大崎は2連敗中だが直前の東京国体を制した好ムードをふくらませたい。湧永製薬-豊田合成、琉球コラソントヨタ自動車東日本も接戦が予想される。

女子では台風18号の影響で順延されていた京都での北國銀行とオムロンの1-2位対決がハイライト。北國は前日の広島メイプルレッズに続く上位陣との激突。連勝でがっちり首位固めとなるか。

**スタッフ登録情報**

《琉球コラソン》

コーチ 東長濱 秀作 (出場可能日: 10月19日)

※抹消 トレーナー 大城 一樹

<p>◆ 10月12日(土) 女子 広島・中区スポーツセンター</p> <p>飛騨高山ブラックブルズ岐阜 21 ( 8-9 ) 18 HC名古屋 0勝0分6敗 1勝0分5敗</p> <p>&lt;0/2&gt; K 菊池 池田 0/0 1/3 比嘉 伊藤結 4/5 5/6 池之端 福井 4/9 1/1 3/3 中村 高橋 4/8 1/6 松本 丸山 1/2 0/0 船坂 細田 2/4 1/1 1/2 5/8 柴坂 竹内 0/0 0/0 日下石 藤田 0/0 K 立野 上野 1/2 3/6 金野 安齋 0/0 2/6 友野 瀧澤 K &lt;1/1&gt; 0/0 陣野 山内 0/1 戸塚 戸塚 0/0 戸塚 早 0/0 金 塚 0/0 水 谷 0/0</p> <p>1/2 20/38 5(FPP)7 16/31 2/2</p> <p>シュート阻止率 0.304 7/23 菊池 瀧澤 0/1 0.000 0.000 0/0 立野 戸塚 11/30 0.367</p> <p>0.304 7/23 (GK) 11/31 0.355 審判 (野島・石原) 観客 425人</p>	<p>◆ 10月12日(土) 女子 広島・中区スポーツセンター</p> <p>オムロン 24 ( 15-9 ) 17 三重バイオレットアイリス 2勝0分4敗 5勝0分0敗</p> <p>&lt;0/3&gt; K 藤間 山根 K &lt;1/3&gt; 5/5 澤田 阪本 1/1 0/1 前田 大田 0/0 0/0 吉田 阿久田 0/1 1/1 1/2 稲葉 富田 0/0 0/0 小藤 石坂 1/3 1/2 3/7 藤井 飯田 2/3 1/3 石立 石川 0/1 0/2 相澤 毛利 K &lt;0/2&gt; K 山中 黒黒 0/1 0/0 勝連 漆畑 0/0 5/7 川俣 小稲 0/0 4/6 松本 万谷 1/4 2/5 東濱 原 4/13 3/3 0/0 小塚 堀池 原 1/3 2/2 1/1 松尾 早船 2/7</p> <p>2/3 22/39 9(FPP)3 12/37 5/5</p> <p>0.586 17/29 藤間 山根 3/4 0.750 0.000 0/0 山中 毛利 11/32 0.344</p> <p>0.586 17/29 (GK) 14/36 0.389 審判 (池淵・檜崎) 観客 507人</p>	<p>◆ 10月12日(土) 女子 広島・中区スポーツセンター</p> <p>北國銀行 33 ( 15-10 ) 22 広島メイプルレッズ 4勝0分2敗 5勝0分0敗</p> <p>K 寺田 増田 2/10 0/0 若泉 高橋 2/7 2/3 鮎場 河田 0/0 0/1 上町 大前 2/3 1/5 塩田 木村 2/5 0/0 石野 宋海林 9/17 4/6 田邊 塩見 0/0 1/1 永田 山口 0/0 6/9 横嶋か 石田 0/1 4/7 翁長 林 K 5/8 横嶋彩 安齋 0/0 7/14 河本 塩田 0/0 3/4 八十島 高山 5/6 0/0 小松 田口 K 加須屋 0/0 加藤 0/0</p> <p>0/0 33/58 3(FPP)11 22/49 0/0</p> <p>0.450 18/40 寺田 林 7/21 0.333 1.000 1/1 橋本 田口 11/30 0.367</p> <p>0.463 19/41 (GK) 18/51 0.353 審判 (大熨・山本) 観客 766人</p>
<p>◆ 10月13日(日) 女子 広島・湧永満之記念体育館</p> <p>北國銀行 35 ( 19-7 ) 16 飛騨高山ブラックブルズ岐阜 1勝0分6敗 6勝0分0敗</p> <p>K 寺田 菊池 K &lt;0/6&gt; 0/0 若泉 比嘉 0/0 2/2 鮎場 池之端 1/2 5/9 上町 中村 0/3 1/2 塩田 松本 3/7 0/0 石野 船坂 0/0 5/6 田邊 柴田 2/5 1/1 0/0 永田 日下石 0/3 2/5 横嶋か 立野 K 2/2 翁長 金 3/8 1/1 3/4 横嶋彩 友野 4/9 6/6 4/6 河本 陣野 1/1 &lt;0/2&gt; K 橋本 4/4 八十島 1/1 小松</p> <p>6/6 29/41 1(FPP)6 14/38 2/2</p> <p>0.538 14/26 寺田 菊池 6/35 0.171 0.600 3/5 橋本 立野 0/0 0.000</p> <p>0.548 17/31 (GK) 6/35 0.171 審判 (野島・石原) 観客 338人</p>	<p>◆ 10月13日(日) 女子 広島・湧永満之記念体育館</p> <p>オムロン 25 ( 13-13 ) 25 ソニーセミコンダクタ 3勝1分3敗 5勝1分0敗</p> <p>&lt;0/1&gt; K 藤間 藤田 K &lt;0/1&gt; 2/3 澤田 山野 0/0 0/0 前田 山田 0/0 0/0 吉田 高橋 5/6 2/3 稲葉 田中 2/5 0/0 小藤 儀古 3/6 3/3 6/10 藤井 儀古 川崎 0/0 3/6 石立 川崎 0/0 0/0 相澤 富田 0/0 &lt;0/1&gt; K 山中 飛田 K &lt;0/2&gt; 2/6 勝連 石井 3/8 1/1 川俣 鎌倉 0/0 2/3 松本 錦織 4/6 4/8 東濱 藤井 6/8 2/2 0/0 小塚 堀池 原 0/0</p> <p>3/3 22/40 5(FPP)7 23/39 2/2</p> <p>0.333 10/30 藤間 藤田 0/0 0.000 0.400 2/5 山中 飛田 13/35 0.371</p> <p>0.343 12/35 (GK) 13/35 0.371 審判 (佐々木・河合) 観客 387人</p>	<p>◆ 10月13日(日) 女子 広島・湧永満之記念体育館</p> <p>広島メイプルレッズ 28 ( 17-12 ) 20 三重バイオレットアイリス 2勝0分5敗 5勝0分2敗</p> <p>4/5 2/10 増田 山根 K &lt;1/6&gt; 1/3 高橋 阪本 0/2 0/1 河田 竹内 0/1 3/5 大前 大山 0/0 3/5 木村 阿久田 0/0 1/1 5/8 宋海林 富田 0/0 0/0 塩見 石坂 0/1 0/0 山口 飯田 1/1 2/3 石田 石川 2/3 &lt;0/1&gt; K 林 毛利 K 0/0 安齋 漆畑 0/0 0/0 塩田 小稲 3/3 7/10 高山 万谷 1/3 &lt;1/3&gt; K 田口 原 5/12 3/4 0/0 加須屋 池原 4/5 0/0 加藤 早船 1/8</p> <p>5/6 23/45 8(FPP)7 17/39 3/4</p> <p>0.000 0/2 林 山根 3/7 0.429 0.464 13/28 田口 毛利 11/30 0.367</p> <p>0.433 13/30 (GK) 14/37 0.378 審判 (池淵・檜崎) 観客 413人</p>

# 男女個人ランキング 第6週終了現在

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	31点	(4試合)	1	宋 海林	(メイプルレッズ)	50点	(7試合)
2	信太 弘樹	(大崎電気)	26点	(4試合)	2	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	49点	(7試合)
3	野村 喜亮	(大同特殊鋼)	22点	(4試合)	3	原 希美	(バイオレットアイリス)	47点	(7試合)
3	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	22点	(4試合)	4	増田 寛那	(メイプルレッズ)	38点	(7試合)
5	豊田 賢治	(大崎電気)	21点	(4試合)	5	高山 智恵	(メイプルレッズ)	36点	(7試合)
6	吉田 翔太	(トヨタ自動車東日本)	20点	(4試合)	6	藤井 紫緒	(オムロン)	33点	(5試合)
6	赤塚 孝治	(北陸電力)	20点	(3試合)	7	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	31点	(7試合)
8	平子 卓人	(大同特殊鋼)	19点	(4試合)	8	河田 知美	(北國銀行)	30点	(6試合)
8	高 景洙	(大同特殊鋼)	19点	(4試合)	9	横嶋 彩	(北國銀行)	28点	(6試合)
10	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	18点	(4試合)	10	高橋 恵	(ソニーセミコンダクタ)	27点	(7試合)
10	村山 裕次	(琉球コラソン)	18点	(3試合)	10	柴田 理紗	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	27点	(7試合)

### フィールド得点

1	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	28点	(4試合)	1	宋 海林	(メイプルレッズ)	43点	(7試合)
2	信太 弘樹	(大崎電気)	26点	(4試合)	2	高山 智恵	(メイプルレッズ)	36点	(7試合)
3	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	22点	(4試合)	2	原 希美	(バイオレットアイリス)	36点	(7試合)
4	豊田 賢治	(大崎電気)	21点	(4試合)	4	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	31点	(7試合)
4	野村 喜亮	(大同特殊鋼)	21点	(4試合)	4	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	31点	(7試合)
6	高 景洙	(大同特殊鋼)	19点	(4試合)	6	増田 寛那	(メイプルレッズ)	29点	(7試合)
6	吉田 翔太	(トヨタ自動車東日本)	19点	(4試合)	7	高橋 恵	(ソニーセミコンダクタ)	27点	(7試合)
8	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	18点	(4試合)	7	横嶋 彩	(北國銀行)	27点	(6試合)
8	赤塚 孝治	(北陸電力)	18点	(3試合)	9	藤井 紫緒	(オムロン)	25点	(5試合)
10	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	16点	(3試合)	10	横嶋 かおる	(北國銀行)	23点	(6試合)
10	名嘉 真吾	(琉球コラソン)	16点	(3試合)	10	高橋 佑奈	(メイプルレッズ)	23点	(7試合)
10	村山 裕次	(琉球コラソン)	16点	(3試合)					

### シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	高 景洙	(大同特殊鋼)	19点/ 27射 0.704	1	横嶋 かおる	(北國銀行)	23点/ 30射 0.767
2	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	16点/ 23射 0.696	2	高山 智恵	(メイプルレッズ)	36点/ 48射 0.750
3	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	18点/ 28射 0.643	3	高橋 恵	(ソニーセミコンダクタ)	27点/ 41射 0.659
4	豊田 賢治	(大崎電気)	21点/ 33射 0.636	4	横嶋 彩	(北國銀行)	27点/ 43射 0.628
5	吉田 翔太	(トヨタ自動車東日本)	19点/ 30射 0.633	5	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	31点/ 55射 0.564
6	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	28点/ 47射 0.596	6	宋 海林	(メイプルレッズ)	43点/ 77射 0.558
7	野村 喜亮	(大同特殊鋼)	21点/ 36射 0.583	7	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	31点/ 59射 0.525
8	赤塚 孝治	(北陸電力)	18点/ 33射 0.545	8	高橋 佑奈	(メイプルレッズ)	23点/ 44射 0.523
9	信太 弘樹	(大崎電気)	26点/ 48射 0.542	9	藤井 紫緒	(オムロン)	25点/ 52射 0.481
10	名嘉 真吾	(琉球コラソン)	16点/ 30射 0.533	10	増田 寛那	(メイプルレッズ)	29点/ 64射 0.453
11	村山 裕次	(琉球コラソン)	16点/ 39射 0.410	11	原 希美	(バイオレットアイリス)	36点/ 95射 0.379
12	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	22点/ 55射 0.400				

### 7mスロー得点

1	藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	8点	(3試合)	1	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	18点	(7試合)
2	東長濱 秀希	(大崎電気)	7点	(4試合)	2	原 希美	(バイオレットアイリス)	11点	(7試合)
3	平子 卓人	(大同特殊鋼)	5点	(4試合)	3	河田 知美	(北國銀行)	10点	(6試合)
4	野田 祐希	(豊田合成)	4点	(3試合)	4	増田 寛那	(メイプルレッズ)	9点	(7試合)
5	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	3点	(4試合)	5	藤井 紫緒	(オムロン)	8点	(5試合)
5	連 基徳	(琉球コラソン)	3点	(3試合)	6	宋 海林	(メイプルレッズ)	7点	(7試合)
5	樋口 睦	(湧永製薬)	3点	(3試合)	6	柴田 理紗	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	7点	(7試合)

### シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1	甲斐 昭人	(トヨタ車体)	47本/ 117射 0.402	1	寺田 三友紀	(北國銀行)	86本/ 169射 0.509
2	木村 昌丈	(大崎電気)	22本/ 57射 0.386	2	藤間 かおり	(オムロン)	89本/ 181射 0.492
3	川添 将典	(北陸電力)	45本/ 120射 0.375	3	毛利 久美	(バイオレットアイリス)	81本/ 193射 0.420
4	志水 孝行	(湧永製薬)	36本/ 97射 0.371	4	飛田 季実子	(ソニーセミコンダクタ)	81本/ 205射 0.395
5	久保 侑生	(大同特殊鋼)	30本/ 83射 0.361	5	田口 舞	(メイプルレッズ)	59本/ 158射 0.373
6	下野 隆雄	(トヨタ紡織九州)	37本/ 106射 0.349	6	戸塚 絢子	(H C 名古屋)	67本/ 201射 0.333
7	藤堂 聖二	(豊田合成)	35本/ 102射 0.343	7	菊池 麻美	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	61本/ 234射 0.261
8	関口 勝志	(トヨタ自動車東日本)	55本/ 169射 0.325				
9	石田 孝一	(琉球コラソン)	29本/ 100射 0.290				

### 7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	内田 武志	(琉球コラソン)	6本/ 10射 0.600	1	藤間 かおり	(オムロン)	7本/ 19射 0.368
2	木下 国大	(トヨタ車体)	3本/ 9射 0.333	2	山根 エレナ	(バイオレットアイリス)	3本/ 12射 0.250
2	藤戸 量介	(豊田合成)	2本/ 6射 0.333	3	毛利 久美	(バイオレットアイリス)	3本/ 13射 0.231
2	志水 孝行	(湧永製薬)	1本/ 3射 0.333	4	山中 絵里奈	(オムロン)	1本/ 6射 0.167
2	川添 将典	(北陸電力)	1本/ 3射 0.333	4	戸塚 絢子	(H C 名古屋)	1本/ 6射 0.167
2	有江 啓	(北陸電力)	1本/ 3射 0.333	6	飛田 季実子	(ソニーセミコンダクタ)	1本/ 7射 0.143
7	木村 昌丈	(大崎電気)	1本/ 5射 0.200	6	田口 舞	(メイプルレッズ)	1本/ 7射 0.143
				8	菊池 麻美	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	3本/ 23射 0.130

# 第 38 回 日 本 ハ ン ド ボ ー ル リ ー グ 成 績 表

第 6 週 第 2 日 終 了    10 月 13 日

順位	男子	大同特殊鋼	トヨタ車体	トヨタ紡織九州	大崎電気	湧永製薬	トヨタ自動車東日本	琉球コラソン	豊田合成	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼			30 ○ 24	28 ○ 26		29 ○ 27			34 ○ 18	4	4	0	0	8	121	95	26
2	トヨタ車体				30 ○ 29			32 ○ 28	27 △ 27		3	2	1	0	5	89	84	5
3	トヨタ紡織九州	24 ● 30				34 ○ 30				34 ○ 24	3	2	0	1	4	92	84	8
4	大崎電気	26 ● 28	29 ● 30				33 ○ 32		25 ○ 22		4	2	0	2	4	113	112	1
5	湧永製薬			30 ● 34			29 △ 29	34 ○ 22			3	1	1	1	3	93	85	8
6	トヨタ自動車東日本	27 ● 29			32 ● 33	29 △ 29			33 ○ 30		4	1	1	2	3	121	121	0
7	琉球コラソン		28 ● 32			22 ● 34				25 ○ 20	3	1	0	2	2	75	86	-11
8	豊田合成		27 △ 27		22 ● 25		30 ● 33				3	0	1	2	1	79	85	-6
9	北陸電力	18 ● 34		24 ● 34				20 ● 25			3	0	0	3	0	62	93	-31

順位	女子	北國銀行	オムロン	広島メイプルレッズ	ソニーセミコンダクタ	三重バイオレットアイリス	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北國銀行			33 ○ 22	21 ○ 20	28 ○ 17	28 35 ○ ○ 15 16	32 ○ 13	6	6	0	0	12	177	103	74
2	オムロン			24 ○ 23	22 25 ○ △ 21 25	24 ○ 17	23 ○ 21	24 ○ 7	6	5	1	0	11	142	114	28
3	広島メイプルレッズ	22 ● 33	23 ● 24		26 ○ 22	30 28 ○ ○ 25 20	39 ○ 17	30 ○ 14	7	5	0	2	10	198	155	43
4	ソニーセミコンダクタ	20 ● 21	21 25 ● △ 22 25	22 ● 26		26 ○ 19	25 ○ 16	28 ○ 8	7	3	1	3	7	167	137	30
5	三重バイオレットアイリス	17 ● 28	17 ● 24	25 20 ● ● 30 28	19 ● 26		25 ○ 19	23 ○ 16	7	2	0	5	4	146	171	-25
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	15 16 ● ● 28 35	21 ● 23	17 ● 39	16 ● 25	19 ● 25		21 ○ 18	7	1	0	6	2	125	193	-68
7	H C 名 古 屋	13 ● 32	7 ● 24	14 ● 30	8 ● 28	16 ● 23	18 ● 21		6	0	0	6	0	76	158	-82

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。